

第 5 回船橋市地域リハビリテーション市民公開講座

平成 28 年 1 月 17 日（日）10 時 00 分より、船橋市民文化創造館 6 階《きららホール》を会場に、第 5 回市民公開講座を行いました。講師は国際医療福祉大学大学院教授 大熊由紀子氏で、「老いても病んでも家族の愛を壊さずに、この船橋で～北欧で、そして、一人暮らしの母を自宅で看取って気づいたこと～」というテーマでお話いただきました。

当日は、134 名の市民・医療・介護関係職種の方にご参加いただきました。参加者からは、「日本人の老人医療介護の問題をデンマークと比較され、理解が深まりました」「人が最後まで尊厳を持って生きていくために、人と人とのつながり、制度を壊し、新たに作る、常識を変えていく力、様々な人々の頑張りが今につながり、未来に繋がっていくのだと新たに改めて教えられました」、などといったご意見をいただきました。



第 18 回船橋市地域リハビリテーション地区勉強会（南西部）

平成 27 年 11 月 20 日（金）船橋市民文化創造館《きららホール》にて「本人と家族の意向が違う パーキンソン症候群のあるケースをどう支援していくか」ということをテーマに、多職種でのグループワークによる事例検討会を行いました。さらに、事例検討後のミニレクチャーを行い、船橋中央病院 認知症看護認定看護師 佐野春花氏より、「認知症のある方への対応について」お話いただきました。138 名の様々な職種の方が参加され、活発な意見交換を行うことができ、それぞれの職種による視点の違いなどを共有し、事例に対する理解を深めました。



< 地域リハ拠点事業から～研修会の報告～ >

第7回摂食栄養サポート勉強会

平成28年2月4日(木) 船橋市立リハビリテーション病院

今回は家族から「食べている」という情報があるものの体重が減少していく事例に対して、多職種で検討を行いました。61名が参加し、「船橋市地域リハ研究会」で作成したアセスメントシートを用いて、在宅生活を送る方の食に関する支援について検討しました。

ミニレクチャーでは、「むし歯について知ってるつもり？」と題し、船橋歯科医師会会長 齊藤俊夫氏よりむし歯に関してわたし達の知らない意外な事実を分かりやすく講演いただきました。



第39・40・41・42回 船橋市介護職員向け勉強会

平成27年10月27日、11月24日、平成28年1月26日 船橋市立リハビリテーション病院
12月22日 船橋市リハビリセンター

10月は「移乗基礎」、11月は「摂食嚥下障害」、12月は「グループワーク」、1月は「フットケア」をテーマに勉強会を行いました。特に12月は初の試みである語り合う場を設けました。毎回熱心な参加者の活気であふれています。



第39回「移乗基礎」より



第42回「フットケア」より

フットケアの参加者からは「道具の正しい使い方、ケアの仕方を学べて良かった」「基礎から教えていただき、理解しやすい内容だった。コミュニケーションをとりながらフットケアが行えると笑顔になれると実感した」といった声が聞かれました。

今後の予定

第13回 研究大会

平成28年2月20日(土) 13時30分～

会場：船橋市民文化創造館「きららホール」

第43回、第44回 介護職員向け勉強会

「様々な場面での移乗」平成28年2月23日(火) 18時30分～

会場：船橋市立リハビリテーション病院

「指導者向け研修(移動)」平成28年3月22日(火) 18時30分～

会場：船橋市立リハビリテーション病院